

現職者対象・多職種医療研修

研修地: カリフォルニア州ロサンゼルス近郊

対象: 病院経営者、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚療法士、ソーシャルワーカー、介護士、管理栄養士、臨床工学技士、臨床検査技師、放射線技師、経営企画担当者、教育研修担当者、診療情報管理士、医療事務など



✓ 研修内容 (ニーズに合わせてカスタマイズ可、裏面のサンプルスケジュール参照)

「多職種のスタッフが同時に学べる」現場視察中心の人気の研修デザイン

各職種のエリアの現場視察、業務見学及びスタッフとのディスカッションを取り入れる事により、短期間で効率よくそれぞれの職種スタッフが学べます。また、病棟現場視察でも、それぞれの職種がどのように関わっているかに重点をおいたプレゼンテーションを行います。

❖ 米国病院現場での多職種連携の実例紹介・ディスカッション

日本と比べて分業システムが確立されているアメリカ。多職種医療サービスのコーディネートを勤める病棟看護師の視点から、実例を使って実際のサービス介入のタイミングと相互連携方法について詳しく説明します。

❖ スタッフ教育、ケアの質管理、患者満足度向上などのトピックなどについて様々な職種のスタッフと意見交換することにより、院内の多職種連携の重要性を再認識する機会を提供

✓ 「ここが違う！」ミレニアのアメリカ医療研修

① 職人技コーディネーター

長年の医療研修実績から培ったノウハウで、お客様の研修希望内容をしっかり把握し、講師や視察現場スタッフと何度も事前に打ち合わせ、万全に準備します。

② とにかくわかりやすい！通訳

日米の医療現場を熟知し、インタビュー能力の優れたプロだからこそできる通訳。米国人現場スタッフと自由に意思疎通ができるから、ストレスがありません。



✓ 過去の研修参加者のコメント

「今回の研修をとおして、参加スタッフは質の高い医療を行なうためにそれぞれ自分達が本来求められている業務を再確認できたものと思います。忙しさの中でつい忘れかけていた自分達が求めていた医療の実践の為に、業務内容やシステムの見直しを実施し、更に日本人が得意とする工夫を加え、理想の医療の実現に努めなければならぬと感じました。」(地域急性期病院 病院長)

✓ サンプル・スケジュール <研修テーマ例:感染管理、院内継続教育>

	午前	午後
1	<p>講義</p> <p>◆ 米国医療制度概要</p> <ul style="list-style-type: none"> - 各医療サービスと患者の流れ・日米比較 - 在院日数短縮等の医療システム変換 - 医療保険制度と近年の医療保険改革 (公的医療保険・民間医療保険) 	<p>現場視察① 大学病院</p> <p>・現場視察・管理者とのディスカッション (内容例:ICU、一般内外科、血液癌ユニット)</p> <p>・感染管理部門管理者によるプレゼンテーション (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門の組織的位置づけ、部門メンバーと感染管理医の役割 - 業務プロセス、データトラッキングと質向上メソッド - ガイドライン遵守と保険局との連携、院内監査、指導・教育、アウトブレイク時の対応 <p>・放射線部門視察・業務見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 診断部門概要、人員配置とワークフロー、新人教育、クロストレーニング - 治療部門概要、チーム医療に対する放射線技師の役割 - 部門内の感染管理ポリシーと感染管理委員会との連携 <p>・臨床検査室視察・業務見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、人員配置とローテーション、検査技師の資格制度、国際標準規格 - 検査技師のスキル評価方法と継続教育、TAT 短縮の取り組み、 - 部門内の感染管理ポリシーと感染管理委員会との連携
2	<p>講義</p> <p>◆ 米国看護師による講義・質疑応答 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 看護師の種類と役割 - 看護師の病棟業務内容 - 看護診断と看護計画の実際 - 医師との連携、病棟での多職種連携の実際 (症例紹介) - NP の役割とその重要性 - 日米看護比較 	<p>現場視察② 大手専門病院(小児)</p> <p>・現場視察・管理者とのディスカッション (内容例:ER、ICU、一般病棟)</p> <p>・ソーシャルワーカーによるプレゼンテーション (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 臨床ソーシャルワーカーの介入とカウンセリング、緩和ケアとホスピスケア - 患者家族に対する精神的サポートの方法・声かけ例 <p>・薬剤部門視察・業務見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、人員配置、臨床薬剤師のワークフロー、専門薬剤師の機能、継続教育 - 薬剤師と薬剤テックの役割分担、処方解析、医薬品情報の取り扱い - 情報共有・問題抽出・解決のシステム、感染管理関連業務、委員会との連携 <p>・看護部門・看護管理者との面談 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 現場の課題とケアの質改善の取り組み実例 (特に感染管理分野) - 患者満足度調査と調査結果の活用
3	<p>現場視察③ リハビリ専門病院</p> <p>・現場視察・管理者とのディスカッション (内容例:脳卒中・脊髄損傷・脳外傷リハビリユニット)</p> <p>・医師とのディスカッション (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 米国での医師の勤務体制 - 医師の継続教育、病棟での多職種連携 - 専門分野においての意見交換 <p>・リハビリ部門視察・患者セッション見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、業務フロー、患者受け入れから退院までの流れ - 患者アセスメントとセラピー計画、ゴール設定とその調整 - 継続教育、他職種とのコミュニケーション、地域連携、最新リハビリ器具紹介 <p>・診療情報管理システム部門管理者との面談 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、人員配置、診療情報管理業務内容 - 個人情報取り扱い、インフォームドコンセントの取り方 - 感染管理・医療質指標とそのデータ活用 - 電子カルテの活用方法、情報共有方法、アラート機能 - 業務効率支援、診療情報の患者向けサービス 	<p>現場視察④ 地域急性期病院</p> <p>・現場視察・管理者とのディスカッション (内容例:ER、ICU、一般病棟、急性期リハビリ病棟)</p> <p>・管理栄養部門視察・厨房見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、人員配置、臨床管理栄養士の病棟活動、栄養指導 - 経管・経腸栄養療法の実践、継続教育、患者会・地域参加等の院外活動 - 部門内の感染管理ポリシーと感染管理委員会との連携 <p>・臨床工学部門視察・機器管理室見学 (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 部門概要、人員配置、病棟連携、輸液ポンプの運用体制 - 新人教育と継続教育、機器購入プロセスの介入 - 部門内の感染管理ポリシーと感染管理委員会との連携 <p>・感染管理委員会管理者によるプレゼンテーション (トピック例)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 委員会の組織的位置づけ、委員会メンバーと感染管理医の役割 - 業務プロセス、データトラッキングと質向上メソッド - ガイドライン遵守と保険局との連携、院内監査、指導・教育、アウトブレイク時の対応 <p>◆ 研修のまとめ</p> <p>◆ アメリカ多職種医療研修 修了証の授与</p>

視察先の事情により、研修先・内容が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

作成: ミレニア・エデュケーション Copyright © Millennia Education 2018 本紙の無断複写・改造を禁止します。

>> お問い合わせ

ミレニア・エデュケーション
MILLENNIA EDUCATION
info@iryu-kenshu.com